

[4/13]上信電鉄 上州一ノ宮駅
山坂さんをピックアップ。とってもいい感じの駅でした。



[4/13]ご担当の岩下さんよりフィールドの説明をいただきました。鈴木所長にも同行いただきました。



[4/13]種を採っていたヒノキ林。台杉のような形状。
木ごとに番号がついていて、どの木の種か管理していたとのこと。



[4/13]メタセコイア林の伐倒。一番バッテリーとして、
藤川さん登場！その姿を「グラフみどりの群馬」誌の記者の方が撮影&取材。ロープは山坂さん。



[4/13]伐倒作業後、切り口の確認。出来栄は？
藤川さんとしては満足のいく内容ではなかったとのこと。富澤さん沢井さん「・・・」



[4/13]大径木をベテラン岩崎さんが伐倒(右側)。
とてもスムーズで軽々と作業をされていました。



[4/13]岩崎さん大径木の伐倒後。ズッシーンと重い音を立てて倒れました。いつもは勇敢な富澤さんの愛犬“山武(サブ)”君、この音がこわいようで、遠くへ行っていました。写真が無くてごめん m(_)_m



[4/13]磯部温泉小島屋旅館。温泉入浴、夕食後の歓談。この旅館の温泉は源泉 100%? とかでなかなかの泉質でした。



[4/14]牧野さん、臼井さんが合流。雨男二人(???)が集まりしっかり雨。重厚なレンガ造りの信越本線碓氷第三橋梁(めがね橋)。明治26年(1893年)竣工。



[4/14]富岡製糸場。明治5年(1872年)建設の“木”骨レンガ造り。創業当初の状態で良好に保存され、世界遺産にふさわしい施設と思いました。



[4/14]富岡製糸場近くの新洋亭。ソースかつ丼が自慢! とっても美味しかった。おかみさんは絵手紙が趣味。とってもいい絵でした。左から(敬称略)藤川、沢井、牧野、臼井、山坂、高橋、富澤。



[4/14]安中市の武者長屋。安中藩は2~3万石、家臣約300名で、その内100名は江戸藩邸居住。確かにこれでは財政は厳しいでしょうね~



[4/15]本日は快晴！！

宿泊した小島屋旅館のお風呂の前で。桜が満開でした。



[4/15]牧野さん臼井さんはやっと山仕事ことができました。伐倒作業から片付けまで一連の作業をしていただきました。



[4/15]作業終了後、大桁県有林の現地事務所で。本日同行いただいた職員の設楽さんと一緒にパチリ。左から(敬称略)臼井、沢井、藤川、牧野、設楽、高橋



[4/15]設楽さんに県の宿泊施設を案内いただきました。「森と人の会」でも利用(食事は無し)させていただけるとのこと。川沿いのとても立派な施設でした。

